

iTunesの使い方

ここまでにアナログソースのデジタル録音と編集について説明しました。この章では編集した楽曲をiTunesに登録し、ライブラリーの整理方法を説明します。

1. Play Listの作成

小生のiTunesは色々カスタマイズしており、今回の説明には不向きなので、手始めにLet's NoteにiTunesをインストールしてみました。Windows版ですがMacでもデフォルトはこうだろうと思います。



※ 日本語版 iTunes Store のトップイメージが好みに合わないので US 版にしました。

プレイリストを作らずに CD や音楽配信サイトからダウンロードしたまま iTunes に楽曲を登録すると、全て左側タグの最上段ライブラリー、「ミュージック」の中に登録されてしまいます。楽曲が少ないうちはさほど不便は感じませんが、曲数が増えてくると検索するのに延々とスクロールさせねばならず非常に不便です。ましてや、このままの状態 iPod に転送すると画面が小さいだけ、ますます使い辛くなってしまいます。これでは音楽を聴く前に選曲で疲れてしまいます。

何故、初っ端に本題から逸れた説明をするかと云うと、小生の過去の経験から基本が大事と悟ったからです。

小生は友人・知人からよくパソコンの修理を頼まれます。その時の要望はインターネットが始まるまでは「データを何とか救出して欲しい」だけだったが、インターネットの普及に比例して「データ、メールとブックマーク」になり、今やその上に「音楽、写真、ビデオ」が加わりました。運良くハードディスクが生きていて、各種データが救出でき、OS、アプリケーションをインストールして、最後にバックアップデータを戻そうとして何時も苦労させられます。その原因は「データが整理されていない」ことにあります。

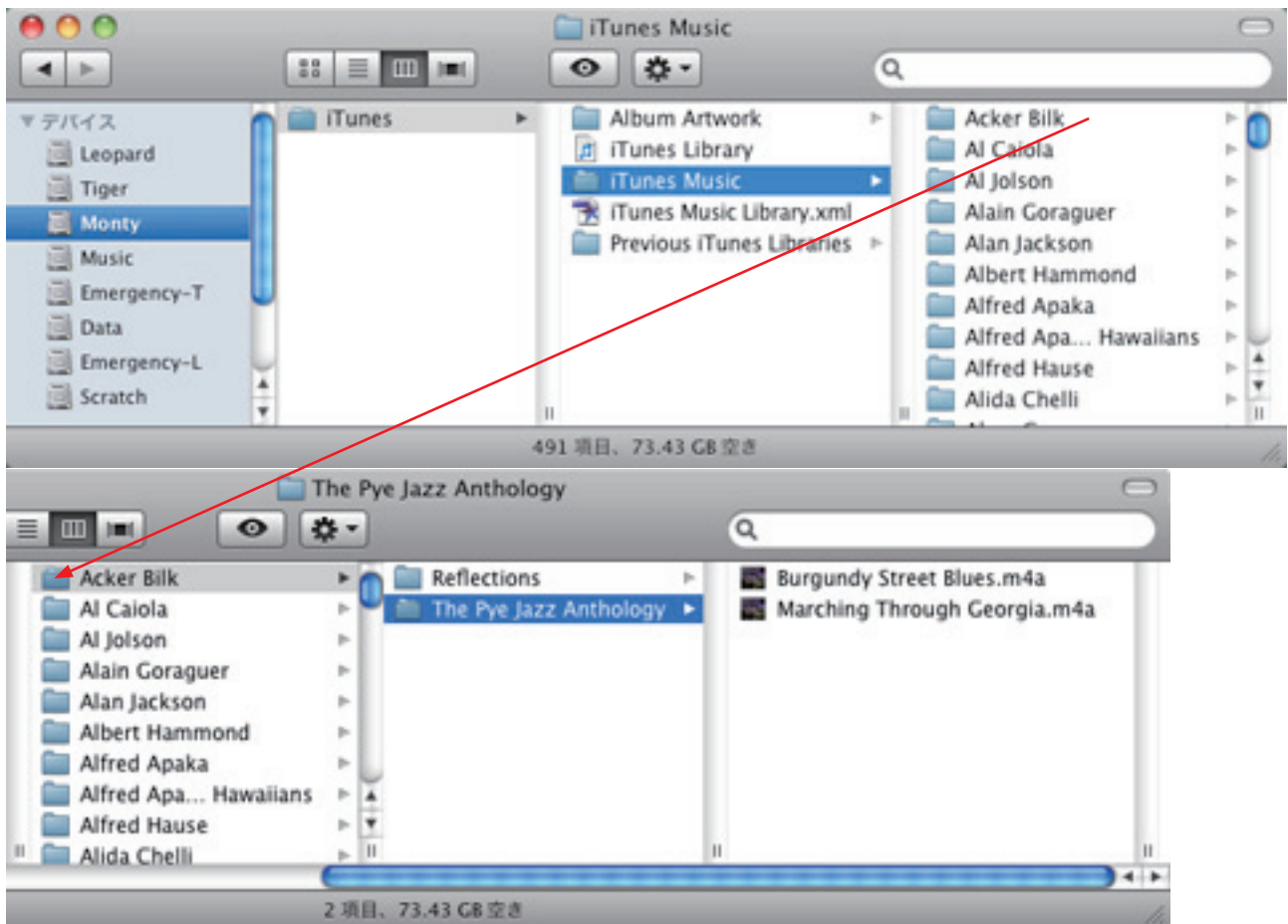
曰く、デスクトップにデータが散乱している、書類の中が満杯で手が付けられない、iTunesの楽曲のアルバム名がすべて「不明なアルバム」になっている。等々……
当人はこの状態に慣れていても整理させられる小生としてはたまりません。何とか整理して上げようと努力はするのですが、如何せん人様のデータの分類方法は解らず、何時も中途半端なままで終えています。

今回の目的は「iTunesの使い方」なので、iTunesについてのみ説明しておきます。

2. iTunes Music フォルダの保管場所

デフォルトではMac = User's Name/User/Music、Windows = My Documents¥My Musicの中に「iTunes」フォルダがあります。この中にアルファベティカルで「iTunes Music」フォルダがあり、更にこの中の「アーティストフォルダ」の中の「アルバムフォルダ」内に楽曲が保存されています。万一起動ディスクがクラッシュした場合、楽曲は全て救出できなくなります。全てのデータに共通するのは「OS起動ディスクにデータを置くな」と云うことです。デスクトップ型にはもう一台のハードディスクを増設し、ラップトップの場合はパーティションを切ってその中に「iTunes」フォルダを置いておけば、OS起動ディスクが壊れても最悪の場合は免れます。但し、ラップトップのパーティションの場合はディスクそのものが壊れると救出できません。

iTunes Music Store等、音楽配信サービスでダウンロード購入した楽曲は、ハードディスクトラブルでなくしてしまっても無料で再ダウンロードはさせてくれませんので、日頃のバックアップが大切です。余談ですが小生はメーラー、Eudoraのフォルダも別ディスクに保管しています。お陰でパソコン通信以来の必要な全てのメールデータをなくしたことがありません。もちろん、1年以上前のメールはCD-Rにバックアップしていることは云うまでもありません。



小生は4台のハードディスクを搭載していますので、その中の1台にパーティションを切りiTunes専用に使っています。配信サイトから購入した楽曲はその都度NASにバックアップし、更に半年サイクルでDVDにバックアップしています。

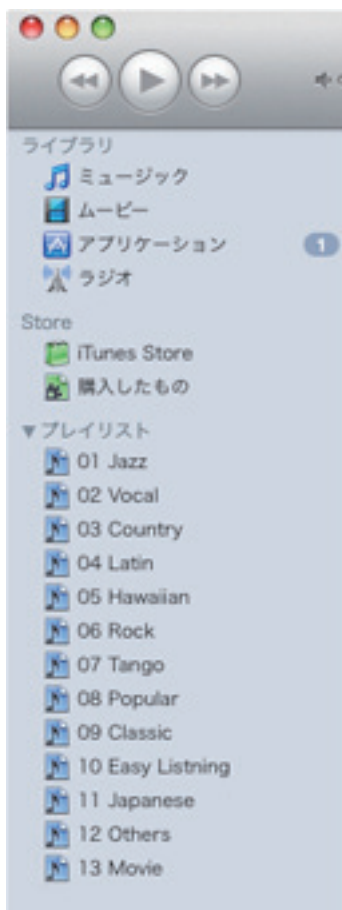
3. 楽曲の整理/プレイリストを作ろう

19頁にデフォルトのライブラリーリストを掲示しましたが、非常に使い辛いのでジャンル毎にプレイリストを作り、その中に楽曲を登録しました。リストは好きなジャンル順にナンバリングしました。

01 Jazz, 02 Vocal, 03 Country, … 13 Movie

分類は個人の好みで如何様にも出来ますので、解りやすい方法で分類されることをお奨めします。

因に、ジャンル名の前に番号が振ってあるのは好きなジャンル順に並べる為です。番号がないとアルファベティカルで並べられてしまい、Classic, Country, Easy Listening ……となってしまいます。



コンピューターは須く Data Baseの上に載っていますのでその分類は、数値、アルファベット、ひらがな、カタカナ、漢字（音読み）の順にアルファベティカルで並びます。この規則を踏まえた上でネーミングすると思通りのファイリングができます。

4. 楽曲情報の登録

| ライブラリ | ト | 名前 | アーティスト | アルバム |
|--------------|----|--------------------------|----------------|----------------|
| ミュージック | 1 | Bei Mir Bist Du Schön | Andrew Sisters | Andrew Sisters |
| ムービー | 2 | It's a Sin to Tell a Lie | Billie Holiday | Billie Holiday |
| アプリケーション | 3 | Don't Explain | 笠井紀美子 | One for Lady |
| ラジオ | 4 | My Man | 笠井紀美子 | One for Lady |
| Store | 5 | Some Other Day | 笠井紀美子 | One for Lady |
| iTunes Store | 6 | Willow Weep for Me | 笠井紀美子 | One for Lady |
| 購入したもの | 7 | Yesterdays | 笠井紀美子 | One for Lady |
| プレイリスト | 8 | Lover Man | 笠井紀美子 | One for Lady |
| 01 Jazz | 9 | You're My Thrill | 笠井紀美子 | One for Lady |
| 02 Vocal | 10 | Left Alone | 笠井紀美子 | One for Lady |
| 03 Country | 11 | This Masquerade | 笠井紀美子 | Fall in Love |
| | 12 | Satin Doll | 笠井紀美子 | Satin Doll |
| | 13 | Bye bye Black Bird | 笠井紀美子 | Satin Doll |
| | 14 | I'm in the Mood for Love | Julie London | Inta'l Radio |

登録したい曲名を選択し、ファイルメニューから「情報を見る=⌘+I」で情報ダイアログを表示させます。



●情報

インターネットに接続可能環境で音楽CDから楽曲を登録すると、iTunesが自動的に楽曲情報をインターネット上の音楽データベース (Gracenote Compact Disc Data Base、略してCDDB) から必要項目を取り込んでくれます。アナログソースからデジタル化した楽曲データはCDDBに登録されていないので、必要項目は全て手入力となります。

名前(=曲名)、アーティスト……と必要事項を順次埋めて行きます。注意すべき項目は下記2点です。

<ジャンル>

デフォルトで登録されているジャンル名は一般的でなく小生には理解出来ません。

曰く、オルタナティブ、トランス、ユーティリティとは何か意味不明です。流行歌、歌謡曲がありません。この分類に飽き足らなかったのが前頁のプレイリストを作ったのです。iTunesは楽曲の保存をジャンルで分類します。この中で好みのジャンルを作ればそのジャンル名で保存されるのでとても便利です。名称は何でもOKです。

もう一つは情報ダイアログ右下の「コンビレーション」です。これにチェックを入れ有効にすると何人ものアーティストを混在させた「コンビレーション・アルバム」なるものが作成され、検索・管理がとてもし辛くなります。この機能は使用しないのがベターです。

●歌 詞

この中に歌詞を書き込みます。歌詞を覚えたい時にメモを持ち歩かなくてもいいので重宝します。又、楽曲には歌のない演奏だけのものもかなりあります。小生は歌詞のない楽曲にはパートとプレイヤー名を書き込んでいます。

F.E.

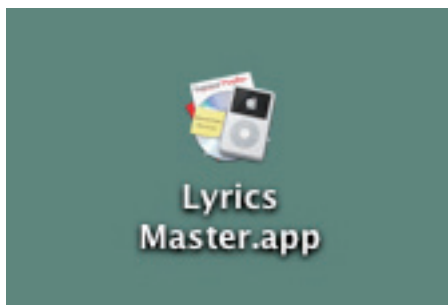
Kasai Kimiko, Vocal;
Mal Waldron, Piano;
Suzuki Yoshio, Base;
Murakami Hiroshi, Drums.

歌詞の登録には少し問題があります。国内プレスには概ねジャケットや解説書に歌詞が記載されていますが、外盤には殆ど歌詞が記載されていません。ましてやオープンテープには何もありません。解説書を見ながら歌詞をタイプするのはとても面倒です。かと云ってこの便利な機能を利用しないのはAppleに申し訳なく、又、もったいないことです。

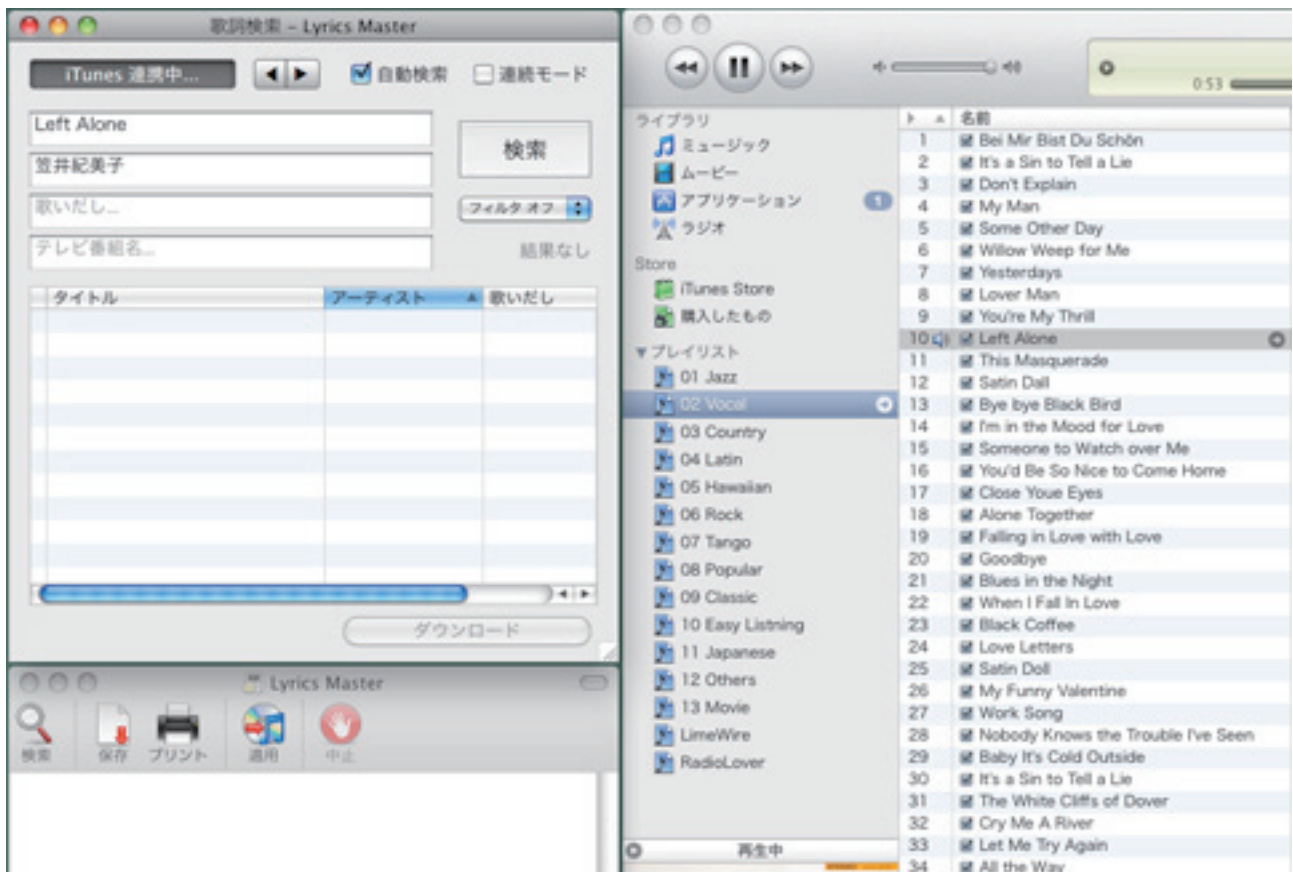
そこでWeb上を徘徊して便利なソフトを見つけました。嬉しいことにフリーウェアです。感激！こちらでダウンロード出来ます。Mac版、Windows版の両方があります。

<http://www.kenichimaehashi.com/lyricsmaster/>

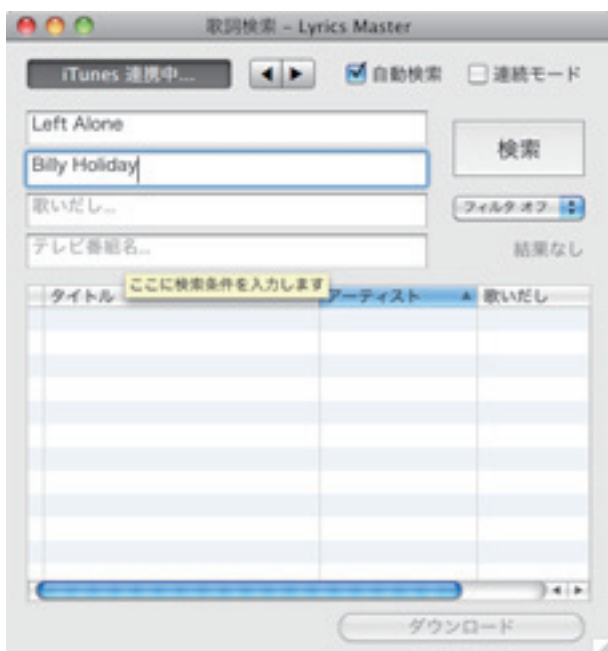
●Lyrics Masterの使い方



ダウンロードすれば自動解凍されます。インストールは簡単。マウントされたイメージディスクからLyrics MasterフォルダーをアプリケーションフォルダーにDrag & Dropするだけ。

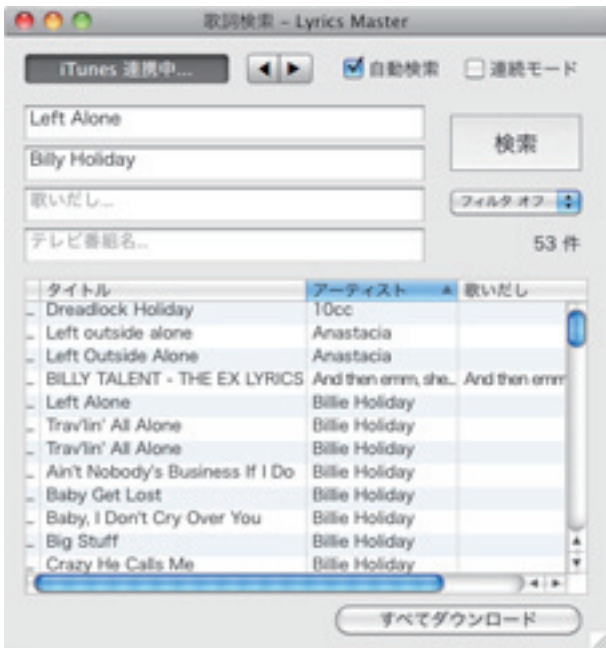


Lyrics MasterでiTunesで演奏中の歌詞を検索させましたが見つかりません。
 これはレコードをデジタル化した楽曲で、このアルバムがCD化されていないか、もしくは
 CDDBが登録されていないかの何れかです。



しからば……と。
 歌手名をオリジナルのBilly Holidayに変更し
 再検索してみました。



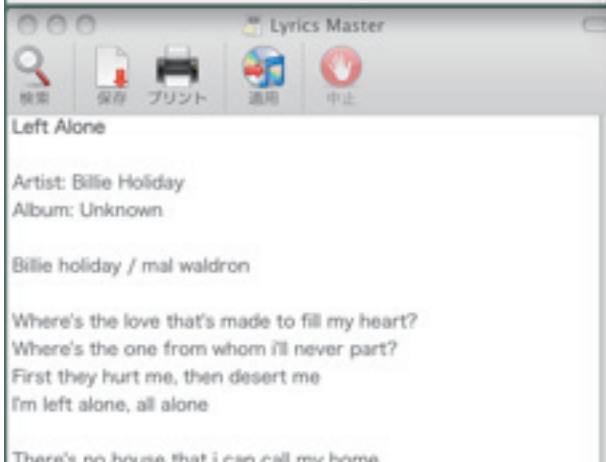
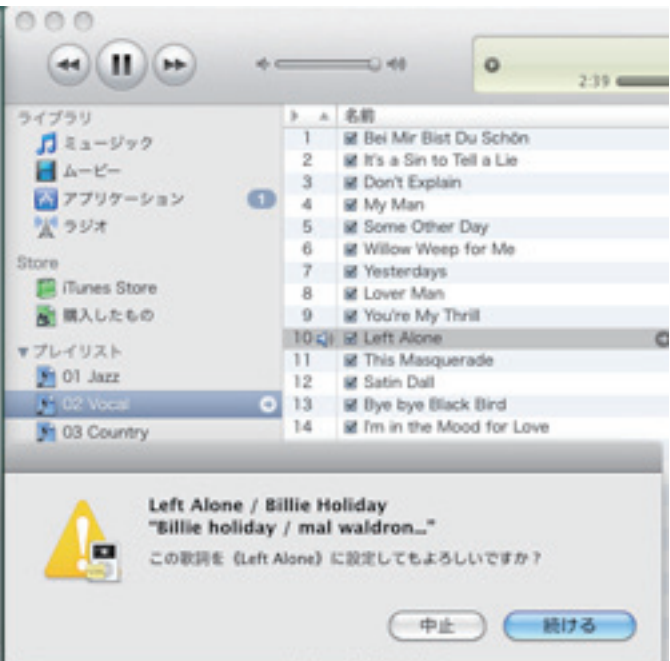
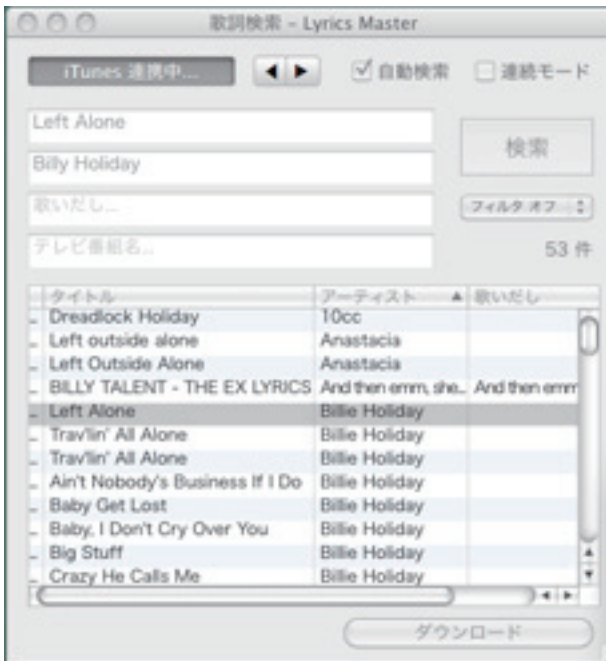


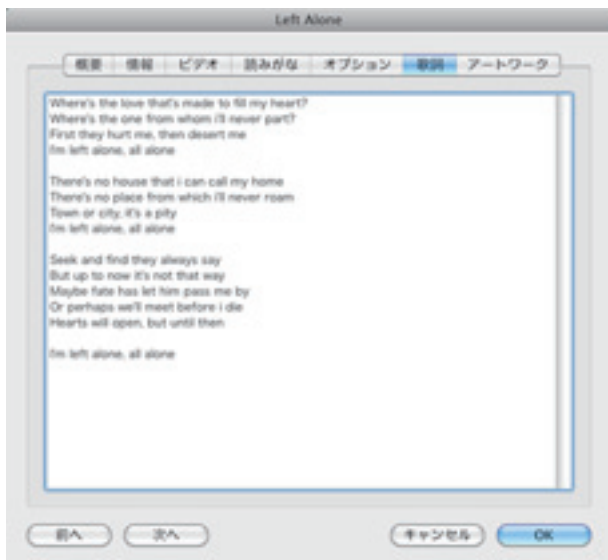
今度はバッチリ!。検索してくれました。

アーティスト名をアルファベティカルでソートすると目的のレディーのLeft Aloneがみつかりました。

これを選択して「ダウンロード」をクリックします。

iTunesの歌詞として登録して良いか確認のアラートが表示されますので「続ける」をクリックすれば歌詞として登録されます。





保存された歌詞を開き、余分な情報を削除し、字詰め・改行を行います。



●アートワーク

最後はアートワークです。レコードジャケットのイメージ画像を保存します。画像はペットの写真でも何でも構いませんが、ファイル形式とサイズに制限があります。

ファイル形式はQuick Timeで表示できる形式、PSD, TIFF, PICT, PNG, JPEG, GIF, BMP等が可能です。アートワークに登録された画像は楽曲内に埋め込まれますので、高解像度・高画質の画像は楽曲のファイル容量を肥大させます。従ってiPod等MP3プレーヤーに登録すれば登録曲数が少なくなります。

小生の経験上、アートワークに登録する画像ファイルは以下の内容で十分です。

ファイル形式: JPEG

画像サイズ: 600×600pixel

画像解像度: 72dpi

画像ボックス左下の「追加...」鈕をクリックします。





登録したい画像のディレクトリーを辿り、目的の画像を選択して「追加」鈕をクリックします。



無事アートワークに登録されました。



iTunesの左下にも表示されました。
これで完了です。

■ iPod Nano での表示



アートワーク

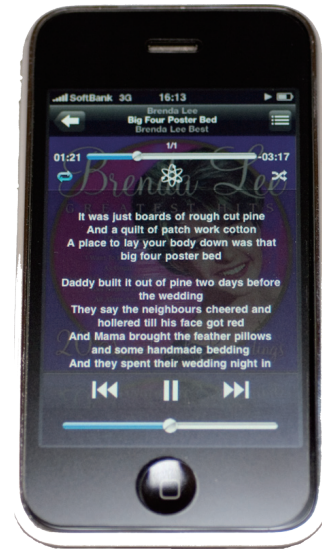


歌詞のみ

■ iPhone での表示



アートワーク



アートワークと歌詞



アートワーク



アートワークとプレイヤー

